

## 平成23年度「キャリア意識調査」

### 第4回 「キャリアデザインプログラム受講状況と キャリア意識について」

今回は、本年度より開講となったキャリアデザインプログラム基幹科目群の受講状況と、これらの授業の役立ち度、また、受講とキャリア意識の関連などに焦点を当ててまいります。

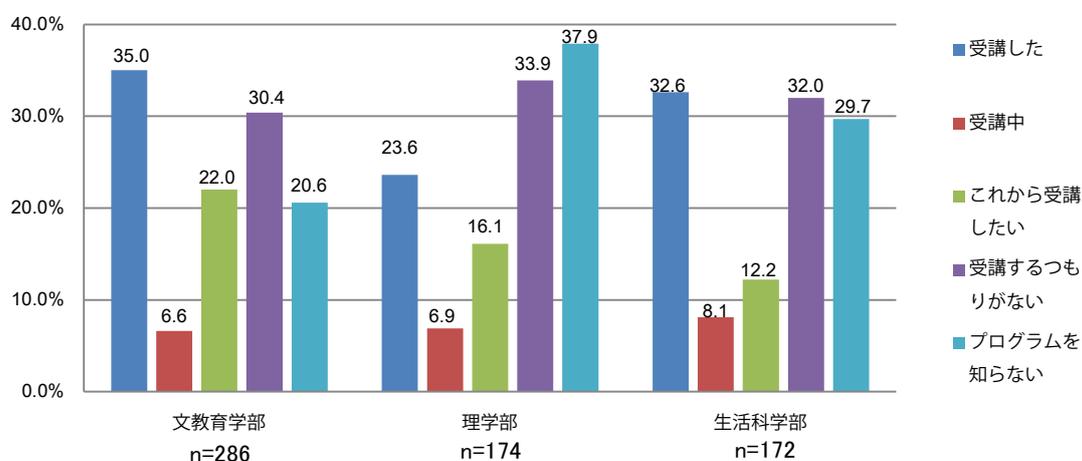
#### 1. キャリア関連科目の受講状況

学部生を対象に、キャリアデザインプログラム基幹科目群の受講状況について尋ねました。まずは、その結果について、学部・学年などに着目して概観します。

##### (1) 学部別受講状況

文教育学部、生活科学部では30%以上が、理学部では約23%が「受講した」と回答していますが、すべての学部で30%以上が「受講するつもりがない」とも答えています。また、理学部では37%が「プログラムを知らない」と回答しており、今後、キャリアデザインプログラムの認知度を上げていく必要があると考えられます。

学部別受講状況



##### (2) プログラムの認知度

続いて、本調査において「プログラムを知らない」と答えた回答者について見ていきます。全体として、学年が上がるにつれ認知度が下がる傾向にあります。理学部の3年生・4年生では半数が「プログラムを知らない」と回答していることが分かります。

「プログラムを知らない」(学部・学年別)

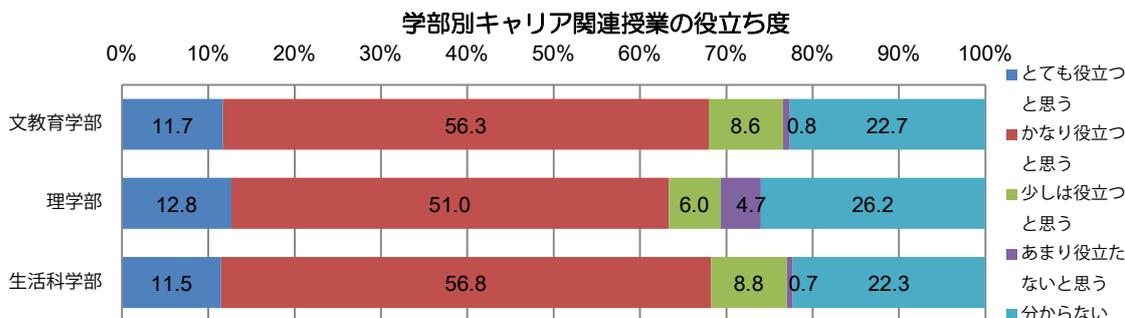


## 2. キャリア関連科目の役立ち度

次に、キャリア関連科目の役立ち度について尋ねました。「とても役立つと思う」「かなり役立つと思う」「少しは役立つと思う」「あまり役立たないと思う」「分からない」でみた結果を学部・学科別、受講状況別に概観します。

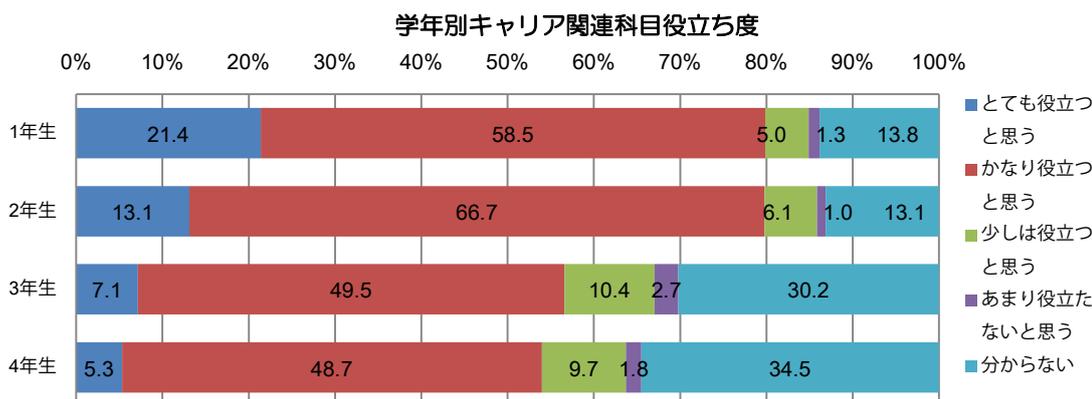
### (1) 学部別にみるキャリア関連授業の「役立ち度」

結果、どの学部においても60%~70%程度が「とても役に立つ」あるいは「かなり役に立つ」と回答していることが分かります。



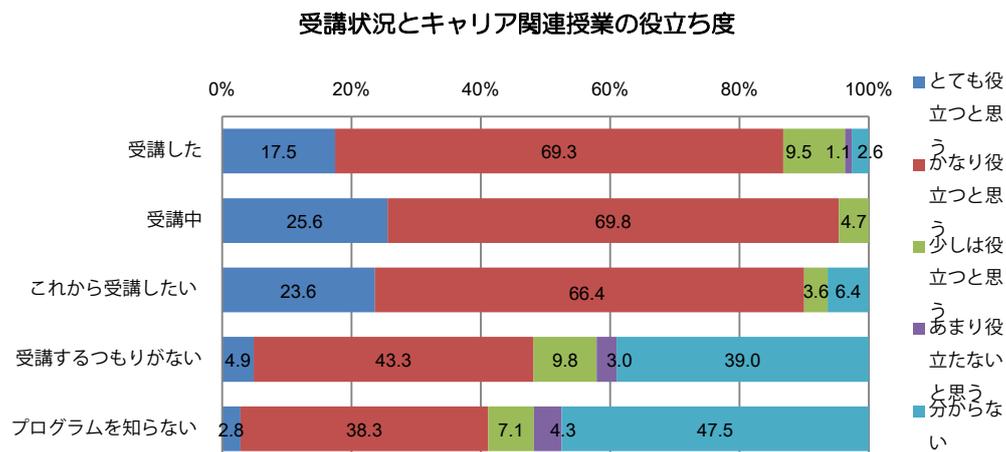
### (2) 学年別にみるキャリア関連授業の「役立ち度」

学年別では1年生・2年生の80%がキャリア関連授業に意義を感じていることが分かります。対して、3年生・4年生には「分からない」が増え、30%以上となっています。



### (3) 受講状況とキャリア関連授業の「役立ち度」

受講経験がある回答者の内、85%~95%はキャリア関連授業を「役に立つ」と考えていることが分かります。

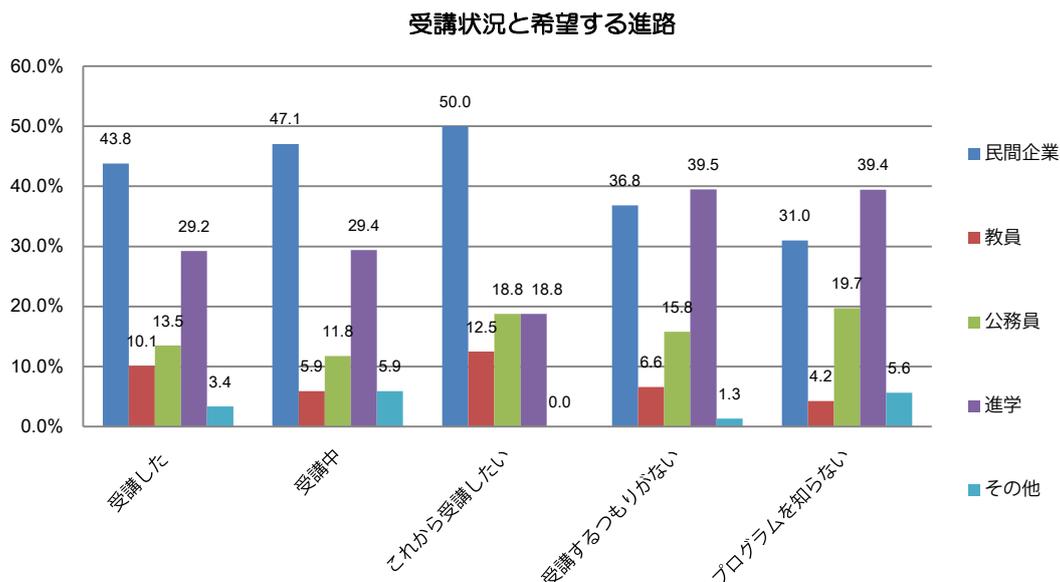


### 3. キャリア関連授業の受講とキャリア意識

キャリア関連授業の受講状況と、学生のキャリア意識について着目し、授業の受講と将来の進路希望などを概観していきます。

#### (1) 受講状況と希望する進路

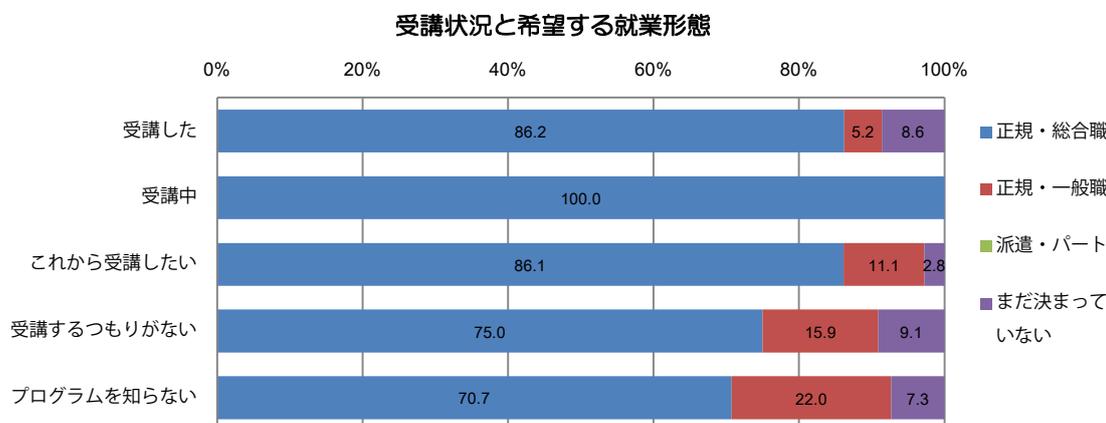
キャリア関連授業を受講した・受講中・受講したいと回答した者は、民間企業への就職希望が4割から5割を占めています。また、受講した・受講中では進学希望者が3割弱となっています。「受講するつもりがない」「プログラムを知らない」回答者は、進学希望が4割弱と最も高くなっています。



#### (2) 受講状況と希望する就業形態

キャリア関連授業を「受講した・受講中・受講したい」と回答した者で正規・総合職希望は86%~100%となっています。対して「受講するつもりがない」「プログラムを知らない」では「正規・一般職」への希望も15%~20%程見られます。また、「受講中」という回答者以外では1割弱の「まだ決まっていない」が含まれています。

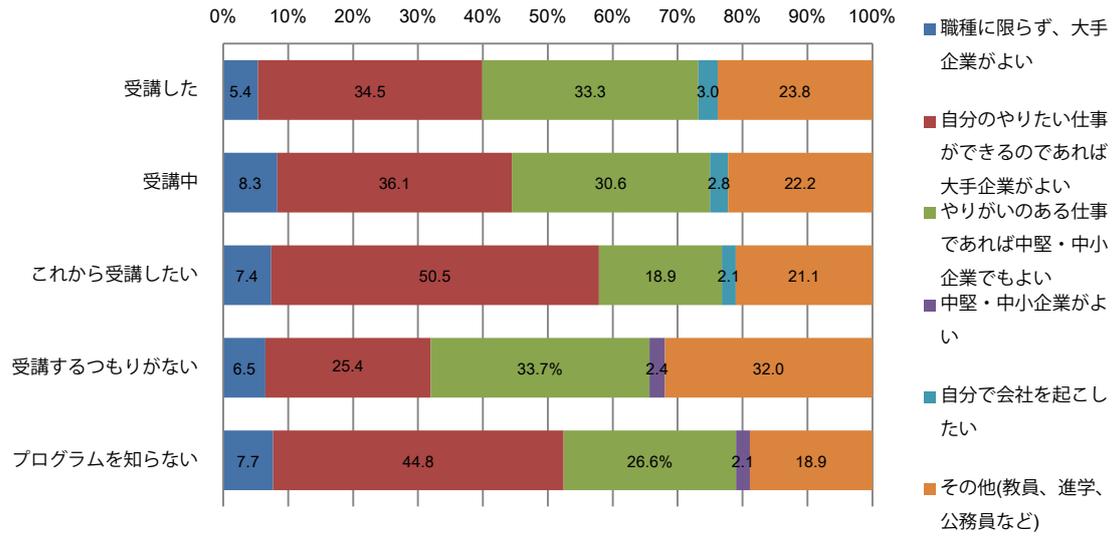
本学では学部全体の傾向として「正規・総合職」希望が8割弱と多い（第2回「お茶大生のキャリア意識の結果報告」より）結果となっていますが、キャリア関連科目の受講者・受講希望者には特にその傾向が強いようです。



### (3) 受講状況と企業志向

「受講した」「受講中」「受講したい」との回答者には、少ない数ではありますが自ら起業したいと考えている人がいるようです（2%～3%程度）。また、キャリア関連科目受講者・受講希望者には、中堅・中小企業がよいとの回答がありませんでした。「受講するつもりがない」との回答者は30%以上が「その他」を選択しています。「受講するつもりがない」回答者は受講者・受講希望者に比べ教員・進学・公務員希望が多いようです。「キャリアデザインプログラム」は民間企業就職だけでなく、進学等にも必要なコンピテンシー育成を目指していますが、学生間ではキャリア＝民間企業就職という意識が強いのかもしれません。

受講状況と企業志向



これで、  
平成23年度「キャリア意識調査」  
についてのご報告を終わります。



「学生支援センター *Research Report*」としてその一部を紹介いたします報告書は、学生・キャリア支援チーム（内線2646、[gakusei@cc.ocha.ac.jp](mailto:gakusei@cc.ocha.ac.jp)）で冊子入手できるほか、TeaPotからもPDF形式でダウンロードいただけます。  
(<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/51315>)